

課題解決能力を高め、共同的な学習態度を育てる総合的な学習の時間の在り方
～南高野調理場と赤羽緑地を調べる学習を通して～

日立市立坂本小学校

1 はじめに

本校では、総合的な学習の時間を「元気学習」と題して各学年で学習を進めている。元気学習では、「自ら学び、自ら考え、自ら判断する力の育成を図るとともに、学び方やものの考え方を身に付け問題解決や探究活動に主体的、共同的に取り組む態度を育てること」を目標としている。

ここで紹介する本校の実践事例は、「地域」をテーマにした3学年の取り組みである。坂本小学校区やその付近には、南高野調理場や雑木林の丘に囲まれた盆地「赤羽緑地」がある。この2つをもとに、「坂本って、どんなまち」という題材で学習をする。事前に、本校職員である栄養教諭から調理場のしくみや給食ができるまでの話、「赤羽緑地を守る会」の方から自然を守ることの必要性等の話を聞く機会を設け、児童の課題設定に役立てた。さらに、同じ課題の児童でグループを編制し、実地体験や調べ学習を通して共同での課題解決に取り組んだ。

2 総合的な学習の時間指導案（第3学年）

(1) 単元名 坂本って、どんなまち

(2) 単元の目標

- 身近な地域に興味をもち、南高野調理場や赤羽緑地に関することを調べる学習を通して、課題設定、情報収集、まとめなどの課題解決能力を育てるとともに、友達と共同的に取り組む態度を育てる。

(3) 単元について

① 単元観

本単元は、本校学区にある南高野調理場や近隣にある赤羽緑地を調べる活動を通して、「地域のよさ」や「そこで働く人の様子」に気付いたり、考えたりする単元である。栄養教諭や「赤羽緑地を守る会」の代表の方から話を聞き、自ら興味をもった事柄について課題を設定し、同じ課題をもった友達とグループでまとめ学習を行うことで、課題解決能力や共同的に取り組む態度を高めていける単元であると考ええる。

② 指導観

児童は南高野調理場や自然豊かな赤羽緑地の存在は知っていても、給食が作られるまでの過程や働く人々の様子、赤羽緑地がなぜできたかや維持するための工夫など、知らないことも多い。そこでまず、本校栄養教諭や「赤羽緑地を守る会」の代表の方から話を聞き、興味をもたせたい。そして、夏休み中に開催される施設見学会や赤羽緑地でのザリガニ釣り大会などのイベントにも参加するなど、現地に行ってみることで調べたい課題をより明確にし、調べ学習を進めることで課題解決能力を高めていきたい。そして最後には、同じ課題を設定し調べた友達同士でグループを組みまとめ学習を行うことで、共同的な態度も育てていきたいと考える。

(4)単元の指導計画(25時間扱い)

次	時	主な活動内容	指導上の留意事項と評価(評価は◎)
1	1 ～ 2	・オリエンテーション ・単元の見通しをもつ。	<ul style="list-style-type: none"> ・これからの学習で、「南高野調理場」と「赤羽緑地」を調べることを伝え、昨年度(現4年生)のまとめ学習の完成品を見せることで、興味・関心をもって活動できるようにする。 ・どちらをテーマとし、課題を設定するか考えながら話を聞くように促す。 ◎南高野調理場や赤羽緑地に興味をもち、課題を設定することができる。
	3 ～ 4	・本校栄養教諭と赤羽緑地を守る会代表の方の講話を聞く。	
	5	・南高野調理場か赤羽緑地のどちらかを選択し、課題を考える。	
2	6 ～ 8	・見学に行く。 (南高野調理場か赤羽緑地)	<ul style="list-style-type: none"> ・課題を解決するために必要な情報を集められるように、事前に質問を考え、厳選させる。 ・ワークシートに必要な情報を詳しくメモを書きながら見学するように助言する。 ◎調べる目的を明確にしなが、課題に対して必要な情報を収集している。
	9 ～ 10	・見学会やザリガニ釣り大会に参加する。 <夏休み期間中> ○南高野調理場(7/30) ○赤羽緑地(8/2)	
3	11	・グループを決める。	<ul style="list-style-type: none"> ・まとめ学習を行うにあたって、同じまたは似たような課題を設定した友達でグループを編制する。 ・収集した情報をどのように整理すれば、分かりやすくまとめることができるか、ワークシートを配付し、レイアウトを考えさせる。 ・レイアウトを基にし、必要に応じてグループの友達と話し合いを行い、適宜修正をしながら模造紙にまとめをするように助言する。 ◎分かりやすい資料を作成するために、グループ内で話し合ったり教師のアドバイスを受けたりして調べた内容をまとめることができる。
	12 ～ 14	・グループでまとめ方を話し合う。	
	15 ～ 24	・調べたことをまとめる。 ・発表の準備をする。	
4	◎25 本時	・発表会をする。	<ul style="list-style-type: none"> ・発表会で、他のグループから感想や称賛の言葉をもらうことで、自分たちの活動への成就感や達成感を味わせたい。 ◎相手に分かりやすく伝える工夫をしている。 ◎発表内容を理解し、質問や意見を考えている。

(5) 本時の指導

①目標

相手に分かりやすい伝え方を工夫することができる。
発表内容を理解し、質問や意見を考えることができる。

②準備・資料

グループの発表資料

③展開

学習活動及び内容	児童への支援と評価
<p>1 本時の学習活動を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>南高野調理場と赤羽緑地について調べたことを伝え合おう。</p> </div> <p>2 グループごとに発表をする。 (1グループ5分程度)</p> <p>①赤羽緑地の生物 ②赤羽緑地の水の生き物 ③赤羽緑地の植物 ④赤羽緑地の昆虫 ⑤赤羽緑地の歴史 ⑥南高野調理場で働いている人 ⑦南高野調理場の道具 の順で発表する。</p> <p>・発表を聞く。</p> <p>・質疑をする。</p> <p>・感想を言う。</p> <p>・グループを交代する。</p> <p>3 発表会で思ったこと、感じたことを発表する。</p> <p>4 教師の話聞く。</p>	<p>・元気学習ノートにめあてを書かせることで、発表会での目的を再確認させる。</p> <p>・発表するときに必要なこと(声の大きさ・間の取り方・態度)について全体で確認することで、意識を高める。</p> <p>・発表資料(模造紙)の出し入れを教師が手伝うことで、発表の流れをスムーズにし、発表に集中できるようにする。</p> <p>・ワークシートを配付し、他のグループの発表で分かったことや新たに知ったことなどをメモさせることで、集中して発表を聞くことができるようにする。 (評) 分かりやすい伝え方を工夫している。 (発表)</p> <p>(評) 発表内容を理解し、質問や意見を考えている。(観察・発表・ワークシート)</p> <p>・発表で良かったところを称賛することで、自信を深め、次時の活動に意欲をもてるようにする。</p>

3 資料

①南高野調理場の見学



②赤羽緑地の見学



③発表会



4 成果と課題

- 講話を聞いたり、実際に現地訪問をしたりすることで、課題解決のために意欲的に活動することができた。
- 調べた内容を整理し、まとめることで地域の良さや働く人の工夫に気付くことができた。
- 地域の人材を活用した活動を多く取り入れたため、様々な情報や資料を得ることができ、視野を広げることができた。
- 地域との連携を更に深めていく必要がある。